



能登教区通信

このたび、標記通信2020年3月号を発行いたしましたので、ご一読のほどお願い申し上げます。

発行責任者 真宗大谷派 能登教務所長 篠原 亨栄

教区教化事業のご案内

◆教区男女平等参画推進事業 同朋社会推進協議会・教区坊守差別問題研修会◆

- ・日 時 2020年3月11日(水) 午前10時～午後4時
- ・対 象 どなたでもご参加いただけます(参加無料)
- ・講 師 二俣 和聖 氏(能登教区第11組 聖安寺前住職、元式務部勤務)
伊勢 研思 氏(岡崎教区第20組 称念寺候補衆徒、同朋会館嘱託補導、元開教使)
- ・講 題 お寺における男女平等とは? ～男女平等参画できる声明(しょうみょう)を目指して～
- ・持ち物 勤行本(赤本)、念珠、筆記具、その他各自必要なもの
- ・特記事項 昼食は各自でご用意ください。

◆和讃研修会(第2回)◆ 研修部門

- ・日 時 2020年3月12日(木) 午後1時30分～午後4時30分
- ・講 師 藤場 俊基 氏(金沢教区 常讃寺)
- ・内 容 『高僧和讃』に学ぶ
- ・持ち物 『真宗聖典』、念珠、間衣・輪袈裟(有僧籍者のみ)、筆記用具等
- ・参加費 500円
- ・備 考 どなたでもご参加いただけます。また、教師陞補第1種認定の講座となります。

◆こころの広場◆ 同朋会推進部門

- ・日 時 2020年3月21日(土) 午後2時～午後4時
- ・講 師 佐野 明弘 氏(大聖寺教区光闡坊)
- ・講 題 仏名を称すべき時の者
- ・参加費 500円

◆得度事前研修会◆ 研修部門

- ・日 時 2020年3月30日(月)午前9時～午後6時、31日(火)午前8時30分～午後2時(二日間)
- ・講 師 講話 禾几 文栄 氏、谷野 了 氏
声明 濤 恵周 氏、藤井 良秀 氏、藤井 如子 氏、伊賀 頼成 氏
装束 濤 恵周 氏、藤井 如子 氏、伊賀 頼成 氏
- ・対 象 得度受式希望者
- ・参加費 3,000円
- ・その他 詳細は同封の案内をご覧ください、3月11日(水)までにお申し込みください。

◆花まつり～春の子どものつどい～◆ 青少幼年部門

- ・日 時 2020年4月12日(日) 午前10時～午後3時
- ・対 象 どなたでも
- ・参加費 無料(昼食もご用意いたします)
- ・その他 既報のとおり、花まつりと春の子どものつどいを統合した事業となります。(事業名称の変更あり)詳細は、同封のチラシをご覧ください。また、広くご門徒や有縁の皆様にご周知くださいますようお願いいたします。
0～6歳のお子様を対象に「初参式」を行います。「初参式」「子どものつどい」に参加希望の方は、同封の申込用紙にて**3月27日(金)まで**にお知らせください。

◆真宗史講座◆ 研修部門

- ・日 時 2020年4月21日(火) 午後1時30分～午後4時30分
- ・講 師 木越 祐馨 氏(第5組 光琳寺)
- ・持ち物 『真宗聖典』、念珠、間衣・輪袈裟(有僧籍者)、筆記用具等
- ・参加費 500円
- ・備 考 どなたでもご参加いただけます。また、教師陞補第1種認定の講座となります。

◆靖国問題研修会「ヤスクニは、どうして人が集まるの?」◆ 時代社会部門 (予告)

- ・日 時 2020年5月11日(月) 午後1時30分～午後4時30分
- ・講 師 中山 善雄 氏(教学研究所研究員)
- ・備 考 どなたでもご参加いただけます。

◆宗教学人事務講習会◆ 能登教区過疎問題対策委員会

- ・開催日時 ①5月20日(水) 午後7時～午後9時 ②6月14日(日) 午後1時30分～午後3時30分
- ・会 場 能登教務所
- ・対 象 住職、代務者、坊守、寺族、門徒(責任役員・総代)
- ・内 容 2018年度開催の講習会と同じです。詳細は同封のチラシをご覧ください

◇大谷婦人会能登教区連合会主催 大谷婦人法話会◇

- ・日 時 2020年4月10日(金) 午前9時(8時30分から受付)～午後2時終了予定
- ・申込方法 婦人会会員の方は所属する各支部へお申し込みください。
会員でない方は能登教務所宛に電話でお申し込みください。

◇坊守会一日研修会◇詳細は同封のチラシをご覧ください

- ・日 時 2020年4月23日(木) 午前10時30分～午後2時
- ・申込方法 各組の坊守会長に参加者の取りまとめをお願いしてあります。
参加ご希望の方は3月31日までに各組の坊守会長までご連絡ください。

教化事業・その他行事のご報告

◆第十七期連続教学講座(第七回)◆ 総合教化本部

去る2月5日(水)～6日(木)の二日間にわたり、講師に藤場俊基先生をお招きし、受講者13名のもと、曇鸞大師の『浄土論註』に学ぶ研修会が行われました。最初に担当班から共同学習した三種(水・地・虚空)功德の書き下しと、現代語訳が発表され、問題点として、「虚空の表現に風が使われているのに、三種功德から風が(文章の中で)除かれているのはなぜか」などが出されました。

2日目の冒頭で藤場先生は、「今期の初参加の方とこれまでの参加者の間で、基礎的なことが共有されていない」とご指摘なされました。

講義の中で、「莊嚴は象徴だというのは、ものをイメージするなということ、水の功德は浄土に水があることを考えるな、地の功德は浄土に地面があることを考えるな、虚空の功德は何もないことが、どんな仕事をしているかに目をつけなさいということ、浄土はあらゆる方向から音(仏の声)が聞こえてくる」と述べられました。
(第2組 仰信寺 直林 真 記)

◆和讃研修会◆研修部門

去る1月23日(木)、和讃研修会が開催された。講師は藤場俊基氏(金沢教区 常讃寺)。

今回は『高僧和讃』善導讃14首目。講師はまず、一つ一つの言葉を教行信証に照らし合わせ、その広範囲にわたる内容が、御和讃にまとめられていることを確認された。その上で、重要となる言葉「真心徹到」の意味を「如来の心が、名号となって私たちに届くこと」と述べ「届いた人は念仏しておる。念仏しておる人は間違えなく如来の御回向を受けとった人」と展開された。後半では、念仏者の姿を交えながら「既に念仏している人を、御同朋御同行として、いっしょに往生なさる方たちとして、私たちが敬意を払えるかどうか。このことが問われている」と話された。
(第3浜方組 光念寺 矢口 泰淳 記)



本山・教区事務についてのご連絡

◇選出教区会議員の任期満了に伴う選挙について◇

このたび、任期満了に伴う教区会議員選挙が施行されます。つきましては、選挙日程等の予告文書を全寺院の住職・教会主管者宛に発送しておりますのでご覧いただきますようお願いいたします。

◇葬儀式和讃について◇

2020年1月6日付告示第1号において、1972年告示第17号(葬儀並びに葬儀前後の行事について)のうち、葬儀式和讃について従来の和讃・添の男女の区別を改め、参考例となる和讃が示されました。詳細については『真宗』3月号に掲載されますのでご覧ください。

◇本山経常費完納寺院◇(2020.1.1~1.31迄)

2019年度本山経常費をご完納いただき、有難うございました。ここにご披露申し上げ、御礼に代えさせていただきます。

第1組	性善寺	圓通寺	西照寺	第8組	長榮寺	行念寺	
第2組	臨永寺	本行寺	長永寺	鶯川組	願慶寺		
	西教寺	碧流寺		穴水組	慶法寺	西蓮寺	光宗寺
第3山方組	極應寺	照明寺	覺龍寺	第10組	長覺寺		
第4組	常德寺	長光寺	遍行寺	第11組	專慶寺	西方寺	光称寺
	西岸寺	廣覺寺	福誓寺	第13組	專徳寺		
	徳照寺			第14組	正永寺		
第7組	正圓寺	真照寺	長誓寺				
	願誓寺						

◇宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃懇志金完納寺院◇

(2020.1.1~1.31迄)

今年度より募財をお願いしております慶讃懇志金につきまして、ご完納いただき有難うございました。ここにご披露申し上げ、御礼に代えさせていただきます。

第1組	正誓寺	性善寺	圓通寺	穴水組	弘誓寺	
第2組	臨永寺	長永寺		第10組	長覺寺	教忍寺
第3山方組	覺龍寺			第11組	西方寺	真光寺
第4組	遍行寺			第14組	正永寺	

◇代務者就任◇(教区通信2月号掲載以降)

第11組 西方寺 白藤 穰 (第12組 長善寺住職) 2020年2月7日

◇敬弔◇(教区通信2月号掲載以降)

御生前の御苦勞を偲び、謹んで哀悼の意を表します。

第13組 長福寺 前坊守 佐々木 千鶴 2020年1月26日

第1組 圓通寺 前坊守 松本 尉 2020年2月21日

◇済美精舎参拝者用椅子ご寄付のお願いについて◇

寄付総額現況 (2月21日現在) 1,395,000円

済美精舎参拝者用椅子を対象とした指定寄付について、ご寄付をお寄せいただき有難うございます。ここにご披露申し上げ、御礼に代えさせていただきます。

なお、本年2月末をもって募集期間終了とさせていただきます。

※次月、椅子を購入する予定です。詳細につきましては、次号の教区通信にてご報告いたします。

寄付にご協力いただいた方々 (2020.1.24~2020.2.21迄) ※1,23 迄にご協力いただいた方々は先月号に掲載

第1組	教圓寺	慈雲寺		鵜川組	善行寺	
第3浜方組	本立寺			第10組	專行寺	慶信寺 專念寺
第3山方組	照明寺	願行寺			等覺寺	
第4組	常德寺	本隆寺	浄因寺	第11組	圓成寺	龍光寺
第5組	真覺寺	智雲寺	本勝寺	第12組	託善寺	
第6組	長順寺			第13組	常福寺	
第8組	林敬寺	慶願寺		第14組	常光寺	信行寺 閑窓寺
					宿善寺	
個人	松岡竹千雄、政頼新次郎					

※ 2月21日現在で147カ寺、1団体、個人7名の方々よりご協力いただいております。

◇令和元(2019)年台風19号災害救援金について◇

能登教区では「令和元(2019)年台風19号」への対応として、教区内へ救援金のご協力をお願いしてまいりました。本年2月21日までの受付期間で、下記のとおり救援金をお寄せいただき、全額を「能登教区救援金」として宗派救援金口座へ送金いたしました。皆さま方の多大なご支援に対し、厚く御礼申し上げます。

災害救援金現況（能登教区から宗派救援金口座へ送金した救援金）
1,451,722円（2月21日現在）

※本年2月末をもって教区内勧募期間を終了とさせていただきます。

◇おすすめ出版物の紹介◇

月刊『同朋』誌 仏教がみちびく、あらたな人生」をコンセプトに、暮らしのなかにある大切なことを見つめる月刊誌。

毎月の特集や読む法話など、内容が盛りだくさん！最新号では、能登教区第14組得源寺さんのお寺のお齋が紹介されています。

定期購読申込み受付中です。

年間4,200円

（税込・送料込）

1冊400円

（税込・送料別）



※この教区通信は能登教区ホームページよりPDFファイルでダウンロードすることができます。適宜ご活用ください。

能登教区教化テーマ **ほとけさまに会いにきたいのち、今ともに生きよう**

能登教区教化スローガン **一人一人が親鸞聖人に向き合う生活を**

慶讃テーマ **南無阿弥陀仏 人と生まれたことの意味をたずねていこう**

能登教区ホームページアドレス URL <http://ohigashi-noto.jp/>